

様 式

会議の名称	本庄市健康づくり推進総合計画審議会 第1回会議
開催日時	令和6年8月19日(月) 午後1時30分から 午後3時05分まで
開催場所	本庄市保健センター 2階研修室
出席者	委員：澁谷委員、竹内委員、林委員、富田(雅)委員、根岸委員、 萩原委員、都丸委員、富田(め)委員、大塚委員、岩崎委員、 大家委員、千代田委員、茂木委員、柳澤委員 事務局：榊田保健部長、中村健康推進課長、丸山課長補佐、 佐々木主査、新川主任 コンサル：(株)グリーンエコ 東京事務所 児玉氏
欠席者	久保委員
議題 (次第)	1 開 会 2 委嘱状交付 3 正副会長選出 4 会長及び副会長挨拶 5 諮問及び市長挨拶 6 議 題 (協議事項) 審議会の運営方法(案)について (審議事項) (1) 健康づくり推進総合計画の策定について (2) 市民意識調査(アンケート調査)(案)について 7 その他 8 閉 会
配付資料	・本庄市健康づくり推進総合計画審議会 第1回会議 次第 ・資料1：委員名簿 ・資料2：健康づくり推進総合計画審議会条例 ・資料3：本庄市附属機関等傍聴規則 ・資料4：運営方法(案)について ・資料5：健康づくり推進総合計画の策定について ・資料6：健康づくり推進総合計画策定に係るスケジュール(案) ・資料7：①市民意識調査(アンケート調査)(案)について (②20歳以上③小中学生④3歳児の保護者) ・別紙：事前にいただいたご意見
その他特記事項	
主管課	本庄市保健部健康推進課

会議録

会議の経過	
発言者	発言内容・決定事項等
事務局（中村健康推進課長）	<p>定刻となりましたので、ただ今より本庄市健康づくり推進総合計画第1回審議会を開催いたします。本日はお忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。私は本日の進行を務めさせていただきます保健部健康推進課長の中村と申します。どうぞよろしくお願いいたします。恐れ入りますが、事務局の進行、説明につきましては着座にて失礼いたします。</p> <p>初めに、本日の委員の出席状況についてご報告いたします。本庄市健康づくり推進総合計画審議会条例第6条第3項では、審議会は委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができないと規定しております。本日まで出席いただいている委員は今現在13名ということになっておりますので、本日の会議は成立いたしますことをご報告いたします。なお、審議会の運営方法について、本審議会での協議前ではございますが、公開といたします。また、開催について市のホームページで公表し、審議会の傍聴について定員を10人とご案内したところ1名の傍聴希望の方がいらっしゃいました。ここで傍聴人の方に申し上げます。事務局より事前にお配りしました、傍聴上の注意を遵守していただきたいと存じます。この、傍聴上の注意に反する場合には退場していただくことがございますのでよろしくお願いいたします。なお、本審議会では会議録作成のため録音させていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、市長より皆さまへ委嘱状を交付させていただきます。皆さまの机の前にて委嘱状をお渡しします。名簿順にお名前をお呼びしますので、その場にてご起立をお願いいたします。</p> <p>初めに、審議会条例第3条第2項第1号に規定されます、保健医療団体の者から選出されました委員よりお呼びいたします。</p> <p>（市長より、各委員に委嘱状を交付）</p> <p>なお、久保委員につきましては欠席の連絡をいただいております。欠席の委員につきましては、本日の会議の報告を兼ねて事務局より後日、委嘱状を交付させていただきます。続きまして、本日は第1回でございますので委員の皆さまから自己紹介をいただきたいと思います。それでは、委員名簿の順に澁谷委員よりお願いいたします。</p>

	<p>(委員より、自己紹介)</p> <p>ありがとうございます。次に事務局でございますが、保健部長より順に自己紹介をさせていただきます。</p> <p>(事務局より、自己紹介)</p> <p>また、今回の計画策定にあたり、調査等に関する専門的な立場で助言をいただくことになっております、株式会社グリーンエコ児玉様も同席していただいております。</p> <p>(児玉氏より、自己紹介)</p>
事務局（中村健康推進課長）	<p>続きまして、当審議会の会長、副会長の選出についてお諮りしたいと存じます。会長、副会長の選出は、本庄市健康づくり推進総合計画審議会条例第5条第1項で、審議会に会長および副会長1人を置き、委員の互選によりこれを定めることと規定しております。なお、会長が選出されるまで保健部長が進行を務めさせていただきますことをご了承ください。</p>
事務局（榎田保健部長）	<p>では、会長が決まるまで進行を務めさせていただきますのでよろしくお願いたします。先ほど事務局からご説明いただきましたように、条例により、会長、副会長は互選により定めると規定されております。皆さまからご意見をいただければと思っておりますが、いかがいたしましょうか。</p> <p>(事務局一任との声あり)</p> <p>事務局一任というご意見いただきました。それでは事務局で一任をさせていただきます。事務局お願いたします。</p>
事務局（中村健康推進課長）	<p>それでは事務局からの提案でございますが、会長を本庄市児玉郡医師会より選出の澁谷委員に、また副会長を本庄市児玉郡歯科医師会より選出の竹内委員にお願いできればと考えております。よろしくお願いたします。</p>
事務局（榎田保健部長）	<p>ただ今の事務局案につきまして澁谷委員と竹内委員、ご了承いただけますでしょうか。</p> <p>(ご承諾)</p> <p>ありがとうございます。委員の皆さまにおかれましても、ご異議なければ、拍手にてご承認をいただきたいと思います。</p> <p>(委員拍手)</p> <p>ありがとうございます。それでは会長につきましては澁谷委員、副会長につきましては竹内委員ということで決定させていただきます。会長が決まりましたので私はこれで進行の任を降りさせていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>
事務局（中村健康推進課長）	<p>それでは会長および副会長が決定いたしましたので、ここでお二人からご挨拶をいただきたいと思います。初めに澁谷会長より</p>

長)	ご挨拶をお願いいたします。
澁谷会長	どうぞよろしく申し上げます。審議会委員の皆さまで築きあげるものが、市民の皆さまの健康もしくは幸せに結び付くように、これから長い期間をかけての健康づくり推進総合計画の策定になりますが、何卒ご協力のほどよろしく申し上げます。
事務局(中村健康推進課長)	ありがとうございました。続きまして竹内副会長、お願いいたします。
竹内副会長	皆さま、よろしく申し上げます。澁谷会長を補佐しまして、この会が実のある会になりますよう、尽くしてまいりますので、よろしく申し上げます。
事務局(中村健康推進課長)	ありがとうございました。 続きまして、吉田市長から澁谷会長へ諮問させていただきます。(市長より、会長に諮問書の手交) 続きまして、吉田市長よりごあいさつを申し上げます。
吉田市長	酷暑の中毎日お健やかに過ごしかと思いますが、暑さに大変な中でも皆さま方にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。 先ほど諮問書にありましたとおり、この健康づくり推進総合計画は、現在第2期でございまして、令和3年度から進めています。第1期は平成28年3月に策定をし、3つの計画、1つは健康増進計画、もう1つが食育推進計画、そしてもう1つが歯科口腔保健推進計画。この3つの計画を包括する総合計画として本庄市健康づくり推進総合計画を策定しました。皆さま方にはこの令和8年から始まる第3期の計画づくりにつきまして、いろいろとお力添えをいただきたいということでございます。 この間を振り返ってみますと、新型コロナウイルスの感染症拡大という事態がございました。私も非常に残念でしたが、コロナ禍前までは高齢化社会をいきいきと生活していただくために、乳幼児からお年寄りの方々まで様々な健康づくりを行い、みんなでいきいきと暮らせる社会をつくっていかうということで、この保健センターも造られました。他にも、各自治会等での高齢者の健康づくり、お子様の健康づくり、そして青年、成人の方々の、生活習慣病の未病、予防のためにどうしたらいいか、歯科医師会の先生方の協力をいただいていた口腔トレーニング、これらのことにも力を入れてきました。以前は本庄市の検診の受診率も非常に低かったため、これも上げねばならず、医師会の先生方はじめ多くの方にご協力いただいて検診事業等を進めているところでござい

	<p>ます。このように、健康づくりをしっかりとやっていこうと頑張っていた中で、あのコロナ禍が起きてしまい、集まって健康づくりを行うこと自体ができなくなりました。コミュニケーションが取れない中で、市民の皆さま方の健康をどう維持するかというのは非常に難題でした。ケーブルテレビ様であるとか、あるいは動画配信等を使いまして、皆さま方にご自宅でもできる健康方法など、いろいろな情報を配信させていただくなど、手を尽くしてきました。しかし、やはりコロナ禍というのは私たちの生活に大きな影を落とし、またそれぞれの健康づくりにも多くの課題を突き付けたものではなかったかと思うわけです。コロナ禍が終わったと言っても、コロナ自体は終わっておらず、第11波もだんだん少なくなっている状況ではございますが、高齢者の方々は、非常に神経をとがらせざるを得ない。この暑い中でも、外に出る時はマスクを着ける生活を送っているところです。こういう中でも多くの方々に健康への意識をしっかりと持っていただき、超高齢化社会、アフターコロナの中で、頑張っただけのような社会をつくっていかねばならない、と感じているところです。</p> <p>第3期のこの計画にも、これまでの様々な反省点や、これまで努力し、これはぜひ継続して発展させたいというものも含めていろいろと盛り込んでいきたいと考えています。皆さま方には、様々な面からご所見をお持ちだろうと思います。まず三師会の先生方、特に澁谷先生に会長、そして竹内先生に副会長ということで、医師会、歯科医師会の先生方に会長、副会長になっていただき、そしてまた今日お集まりの皆さま方もそれぞれの知見を合わせていただきまして、また事務局を叱咤激励していただきながら、本庄市民の健康づくりのための、より良い計画づくりにご尽力いただきたいということをお願い申し上げる次第でございます。私も健康にはしっかりと注意しながら、市長が病気になってはいけませんので、自分自身の健康づくりにも努めていきたいと思っています。健康が、何より大事な地域の資源であると思っておりますので、これからも健康づくりにしっかりと力を入れていきたい、こんなことを誓いに申し上げまして、本日お集まりいただきました皆さま方に御礼申し上げながら、ご挨拶とさせていただきます。どうぞ今後ともよろしく願います。</p>
<p>事務局（中村健康推進課長）</p>	<p>ありがとうございました。ここで誠に申し訳ございませんが、市長は次の公務がございますので退席させていただきます。（市長退席）</p>
<p>事務局（中村</p>	<p>次に、議題に入る前に配付資料の確認をさせていただきます。</p>

<p>健康推進課長)</p>	<p>(資料の確認)</p> <p>それでは、これより議事に入らせていただきたいと思います。澁谷会長と竹内副会長は前方の席へご移動をお願いいたします。</p> <p>議事の進行につきましては、本庄市健康づくり推進総合計画審議会条例第6条第2項の規定により、会長が議長となつて行うこととなっております。これからの議事の進行につきましては澁谷会長をお願いしたいと思います。よろしくをお願いいたします。</p> <p>(会長、副会長席移動)</p>
<p>澁谷会長</p>	<p>よろしく申し上げます。会長が議長を併せて行うことでございますので、この後の議題に関しましては議事の進行を務めさせていただきます。会議のスムーズな運営にご協力をお願いいたします。まず、協議事項、審議会の運営方法について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局(中村健康推進課長)</p>	<p>それでは、協議事項審議会の運営方法(案)につきましてご説明いたします。資料4審議会の運営方法(案)についてをご覧ください。初めに資料の修正がございます。第3会議の傍聴についての(1)傍聴人の定員は10人とし先着とするとございますが、こちらの先着を抽選に修正をお願いしたいと存じます。それでは、内容についてご説明いたします。</p> <p>(資料4に基づき説明)</p>
<p>澁谷会長</p>	<p>ただ今事務局よりご説明いただきましたが、ご意見、ご質問等ございましたら挙手の上お願いします。</p> <p>(なし)</p> <p>ないようですので、本案件につきまして以上のとおり決定でよろしいでしょうか。</p> <p>ご異議なしということで、本案件につきましてはこれで決定させていただきます。続きまして、審議事項の議題、(1)本庄市健康づくり推進総合計画の策定について事務局よりご説明をお願いします。</p>
<p>事務局(丸山課長補佐)</p>	<p>議題(1)本庄市健康づくり推進総合計画の策定について</p> <p>(資料1~3、5、6に基づき説明)</p>
<p>澁谷会長</p>	<p>ありがとうございました。ただ今事務局より説明がありましたことに関して、ご質問、ご意見等ある場合は挙手をお願いします。</p> <p>(なし)</p> <p>ご異議なしということでよろしいでしょうか。異議なしと認め、本件につきましてはこれで決定させていただきます。続きまして、議題(2)市民意識調査(アンケート調査)案について、事務局より説明をお願いします。</p>

事務局（丸山 課長補佐）	議題（２）市民意識調査（アンケート調査）案について （資料７－１～７－４、別紙に基づき説明）
澁谷会長	<p>ありがとうございました。ただ今事務局より説明がありましたアンケートについては概要と３種類のアンケート票があります。種類別に検討していただきたいと思います。まず、資料７－１に関してのご質問、ご意見等がございましたら挙手をお願いします。</p> <p>（なし）</p> <p>ないようですので、次にアンケート調査票２０歳以上用について、ご質問、ご意見等がありますでしょうか。</p> <p>（なし）</p> <p>事前にいただいたご意見へのご返答について、事務局からご説明はありますでしょうか。</p>
事務局（丸山 課長補佐）	問１の性別については、「その他」は不要ではないかということですが、こちらにつきましては「埼玉県が実施する事務事業における性の多様性への合理的な配慮に関する指針」の記載例を参考に作成しておりますので、この４項目としたいと考えております。
澁谷会長	問１の回答について、皆さんご意見などありますでしょうか。
富田（雅）委 員	３番目の選択肢は、国の指針で最近どの事業でもジェンダー化で入っていますが、「その他」という言葉としているか疑問です。「その他」で良いのでしょうか。
事務局（丸山 課長補佐）	県の指針がそのようになっておりますので、「その他」を使わせていただきたいと考えております。
澁谷会長	<p>県の方針をそのまま使用するという形で良いでしょうか。</p> <p>（意見なし）</p> <p>次は問９に関して、事務局からお願いします。</p>
事務局（丸山 課長補佐）	問９の選択肢１６「感染症（エボラ出血熱、デング熱、結核等）」について、新型コロナウイルス等認知が高いものが良いのではないかというご意見につきまして、ご意見のとおり「新型コロナウイルス、エイズ、結核等」と修正することを考えております。
澁谷会長	<p>皆さん感染症に関してはいろいろ気になると思いますが、今の世の中の流れからすると、それを追記するという形でご了承いただけますでしょうか。</p> <p>（意見なし）</p> <p>続けて同じく問９の選択肢「１２．寝たきり」のご質問に関しての事務局のご意見をお願いします。</p>
事務局（丸山 課長補佐）	「寝たきり」の項目だけ病気ではない、というのはご指摘のとおりですが、質問が「どんな病気や健康問題に関心がありますか」というように聞いており、前回比較もあるため、今回はこのまま

	の形で残したいと思います。
澁谷会長	「寝たきり」のある病態、病気というのはいくつもあると思いますが、それらを総括して「寝たきり」の項目を入れておく、という理解でよろしいでしょうか。皆さんもご意見がありますでしょうか。
林委員	ワクチン、例えば、子宮頸がんや、带状疱疹などをご検討いただければと思います。子宮頸がんワクチンは非常に広報をされていると思います。特に思春期のお子様を抱えている方は、子宮頸がんワクチンは非常に関心があると思います。50歳を超えると带状疱疹もあり、実際夏場では患者さんも多くなります。
澁谷会長	ありがとうございます。ワクチンも病気ではないですが、健康問題の関心というところに含まれると思います。それに関して、事務局の考え方としてはいかがでしょうか。
事務局（丸山課長補佐）	ワクチンにつきましては、事務局で検討させていただいてよろしいでしょうか。
澁谷会長	健康問題のワクチンの項目に関しては、検討という形で、またご報告いただければと思います。問19へのご意見のご説明をお願いします。
事務局（丸山課長補佐）	「エ、健康情報を自分の健康づくりに活用している」というのは、意思ではなく行動なので「思いますか」という問いは回答しにくいのではないかと。また、ウで意思を問うているので、エは不要ではないかと、というご意見をいただいております。 意図としますと、ウは、活用したいがまだしていない方、エは、もう既に活用している方を想定していますので、このアンケートの項目どおりにさせていただきたいと考えております。
澁谷会長	確かにご質問いただいたとおり、ご本人の思い、考え方としては重複するような面もあり、回答する方も悩まれるかとは思いますが、このままでも統計学的には特に問題ないのでしょうか。
(株)グリーンエコ（児玉氏）	現状のことを聞いているのがエですが、同じような文章になっているため、エの文章を変えた方が分かりやすくなると思うので、検討させていただきたいと思います。
澁谷会長	意思と行動ということで、線引きは難しいと思いますが、現状のままとするのか、それとも文言を変えるのか、ということになると思います。
(株)グリーンエコ（児玉氏）	文言を変えれば、ウとは別であると認識され、回答していただけるかと思っておりますので、ウは希望、エは現状についての問いであることを表すことができるかと思っております。
澁谷会長	事務局も少し文言を変えるということでもよろしいでしょうか。

事務局（丸山 課長補佐）	はい。グリーンエコ様からもそのようなご意見をいただき、回答する側が回答しやすい形がよろしいかと思っておりますので、この文言につきましては、検討させていただきます。
澁谷会長	文言を検討するという事で皆さんよろしいでしょうか。 (意見なし) 次は問20、問38の項目について、事務局からご意見を願います。
事務局（丸山 課長補佐）	選択肢のほとんどに○が付くのではないかと、最も取り組んでほしいもの3つや5つと選択肢を絞ってはいかがか、というご意見をいただいております。こちらにつきましては、前回のアンケート同様、今回も○はいくつでも、という形にさせていただきたいと考えております。
澁谷会長	優劣順位をつけるというよりも、前回の事例と比較検討ができるように同じ項目としたいということで、皆さんもご納得いただければ、そのままとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。 (意見なし) この件に関してはこのままでお願いしたいと思っております。次の問21-1をお願いします。
事務局（丸山 課長補佐）	問21-1を、問21での回答内容にかかわらず、全員が回答する設問とし、回答項目に特になしを加えてはいかがか、ということですので、いただいたご意見のとおり修正したいと考えております。
澁谷会長	問21-1の回答に関しては「特になし」を追加するという形でしょうか。
事務局（丸山 課長補佐）	問21-1に「特になし」を追加し、網掛けの文言は全員の方に答えていただく形を考えております。
(株)グリーンエコ（児玉氏）	いただいたご意見は、問21-1は回答者を限定せずに全員に聞いてくださいという意図かと思っておりますので、網掛け部分の文章を消して、あなたの食生活の問題点はどのようなものですかという設問とし、何も問題がない方には「特になし」が要るので、項目を追加する、ということかと思っております。
澁谷会長	問21-1が問22になるような形でしょうか。
(株)グリーンエコ（児玉氏）	そのような形になると思っております。
澁谷会長	過去はこのような聞き方をされているのですよね。前回との比較ができなくなる、ということはないですか。
(株)グリーンエコ（児玉氏）	過去との比較では、クロス集計をすれば特に問題ないかと思っております。

澁谷会長	<p>了解しました。そのような方向で皆さんいかがでしょうか。 (意見なし)</p> <p>その方向でお願いしたいと思います。それでは問22-1に関して事務局からご説明をお願いします。</p>
事務局(丸山課長補佐)	<p>問22で「食べない」と回答した方のみ質問するのではなく、週1~2、月2~3回と回答した方にも、問22-1で回答いただいてはいかがか、ということですので、ご意見のとおり修正したいと思いますと思っています。</p>
澁谷会長	<p>ご意見のとおりの変更ですが、皆さんよろしいでしょうか。 (意見なし)</p> <p>次は問23に関して、事務局からお願いします。</p>
事務局(丸山課長補佐)	<p>家族との共食について、1人暮らしの方と同居の方では回答が異なるため、1人暮らし以外と限定するか、家族に友人を含めて問うかした方がよいかと思ひます、というご意見につきまして、「~家族や友人等と~」と、友人等を追加した設問にしたいと思います。前回との比較ですが、問5で家族構成をたずねており、単身世帯か否かがわかるので、こちらでもクロス集計で前回比較が可能になると考えております。</p>
澁谷会長	<p>孤食になるか共食になるかどうかで、誰と食べるのか、家族以外でも良いのか、といった部分で設問を変えるということでしょうか。事務局からそのようなお話がありますが、皆さんいかがでしょうか。</p>
柳澤委員	<p>友人を入れるということですが、家族がいる人で友人と食べる人はあまりいないのではないのでしょうか。</p>
澁谷会長	<p>家族ではなくパートナーと、という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。設問の意図が、1人なのか1人ではないのか、というところかと思ひます。</p>
柳澤委員	<p>この問題の趣旨からすると、これまでの対象とは別になってくると思ひます。ご家族とした中で、ご家族と食べているのか、そうでないのか、家族の中で一人一人それぞればらばらで食べているのか、というのがあると思ひるので、わざわざ友人含めてとすると、狙いが変わってしまうのではないかと思ひます。</p>
澁谷会長	<p>何を意図として聞いているのか、ということでしょうか。家族がいるのに、家族と一緒に食べないような環境があるのかどうかを突き止めたいのであれば「家族と」という形であり、1人か1人じゃないかだけを聞くのであれば、先ほどのお話になる、ということですね。どちらを聞きたいのか、ということになると思ひます。どちらが健康づくりに生かせるのか、いかがでしょうか。皆</p>

	さんのお考えかご意見があれば。
大家委員	このままでいいと思います。人と食事をする、ということは大事だと思いますが、意図としては、家族と食事の時間を取り、食事がうまくとれるかということかと思います。1人の方は自分のペースで、自分の生活のサイクルの中で食事をとっていますし、お友達というのは毎日一緒にいるわけではなく、たまにしか会えないと思います。ここは「家族」と1つ決めたほうが良いと思います。前回アンケートとの比較ができると思いますし、そのままが良いのではないのでしょうか。
大塚委員	問5に家族の定義があり、単身や3世代等の法的なことは既に聞いていると思います。今の時代、法的な家族ではないが、家族と同等の世帯というのもあると思います。一緒に食べる人が普段いるのかを問うのであれば、この設問は家族ではなく、一緒に食事をとれる人がいるかを聞いたほうが良いと思います。友人という言葉ではなく、一緒に食べる人と括った方が、実際の数字は出やすいのではないのでしょうか。
澁谷会長	2つに分ける、ということですね。どちらをメインに考えていくのか、どちらを市民の健康に生かせるか、ということかと思いますが、事務局としてはいかがでしょうか。
事務局（丸山課長補佐）	今いただいた意見を参考に、もう一度事務局で検討させていただくということよろしいでしょうか。
澁谷会長	検討という形で、前回アンケートとの比較、何をメインに考えるかどうかで決定いただく流れで、後日報告いただくということで、皆さんよろしいでしょうか。 (意見なし) その方向でお願いします。最後に問32に関してお願いします。
事務局（丸山課長補佐）	日頃の食事の中で減塩を意識していますかという問いに対し、2択ではなく、「1. とても、または常に意識している、2. まあまあ、または少し意識している、3. あまり意識していない、4. 全く意識していない」としてはいかがかというご意見をいただいておりますので、ご意見のとおり、4つの選択肢を設けたいと考えております。
澁谷会長	その他の問いでは、細分化されているものも多いように見受けられるので細分化する形でよろしいでしょうか。 (意見なし) これで事前にいただいたご意見に関しての事務局からのお話、それと審議会委員からの調整、ご意見は出尽くしたと思いますが、その他、ご意見等ございましたら挙手をお願いします。

竹内委員	<p>歯科の点でいくつか検討いただきたい部分があります。問57の後に、今、歯周病と全身疾患についてのことが頻回に言われるようになっていきますので、そのことについて、例えば「歯周病が全身の病気に関係していることを知っていますか」、のような設問があれば良いと思います。全身の病気といえば糖尿病や、心臓血管疾患等いろいろありますが、例示を挙げて、「このような病気に関連することを知っていますか」というような形です。「知っている、知らない、聞いたことない」といった設問があればさらに関心があるかどうか分かるかと思えます。</p>
澁谷会長	<p>問57に歯周病に関しての設問はありますが、歯周病が全身性の疾患に関わりがあることを皆さんがご存じなのかをアンケートとして集計したい、歯科領域の先生からのご発言ですが、いかがでしょうか。</p>
事務局（丸山課長補佐）	<p>いただいたご意見のとおり、設問を追加させていただきたいと考えております。</p>
大家委員	<p>口腔はとても興味があり私も通っています。やはり口というのは、人間の命を維持する上で一番大事なところだと思います。口をきれいにしていないと病気になること、歯周病というのは、若いうちは大丈夫、と思っているがそうではないこと。定期的に健康診断を受けることが大事であること等をアンケートの中でも強く、出すと良いと思います。誤嚥性肺炎になってしまうこともあります。毎月歯医者さんでクリーニングを行っているが、それで15年以上、治療は受けたことがないので、クリーニングは大事だと思っています。このことから、皆さまには口の大事さを知ってもらえたら良いと思っています。</p>
澁谷会長	<p>そういったことを付け加える方向でよろしいでしょうか。 (意見なし) よろしく申し上げます。続いて、竹内委員お願いします。</p>
竹内委員	<p>問59では、オーラルフレイル自体を知っていること、知らないことを聞きたいのでしょうか。それよりも、例えば市民が、今オーラルフレイル状態になっているかどうか分かる方が良いのではないのでしょうか。具体的な設問として「このような症状は見られますか」、「むせやすい、滑舌が悪くなった」等の、いわゆるオーラルフレイルに伴う具体的な症状を聞いたほうが良いと思います。オーラルフレイルの状態になっているかどうかを確認した方が良いのではないのでしょうか。</p>
澁谷会長	<p>事務局から、この点に関してはいかがでしょうか。</p>
事務局（丸山	<p>オーラルフレイルという言葉を知っているか知らないかという</p>

課長補佐)	ことと、状態を聞くということでしょうか。
竹内委員	そのようにダブルで聞いていただければ、さらに分かりやすいと思います。オーラルフレイルが何かというのを、次の設問の選択肢で示され、あなたにこのような症状がありますかと聞かれるので分かりやすいと思います。項目として具体化していただきたいと思いました。
事務局（丸山課長補佐）	この具体的な状態等をどうするかについては、事務局で全体的に検討させていただきたいと思います。
澁谷会長	皆さんもそういった方向でよろしいでしょうか。 (意見なし) では、20歳以上用に関しては終了してよろしいでしょうか。 (意見なし) 次に小中学生用に関してのご質問、ご意見等ありましたら、挙手をお願いします。
富田（め）委員	小中学生用アンケートは、親と一緒にいる前提で答えてもらう想定でしょうか。それとも、5年生の子だけでも読んで理解できるぐらいの分かりやすさで作っているのでしょうか。
事務局（丸山課長補佐）	前回と同様の内容となっておりますが、家に持ち帰り、分からないところは親御さんに聞いていただくというように、学校にお願いしたいと考えております。1人でも書ける内容と考えておりますが、細かい部分を回答していただくため、ご自宅で書いていただきたいと考えております。
富田（め）委員	子どもに聞いてみましたが、分かりにくいところがあり、親も聞かれると回答に困ることがありました。例えば、問4の家族構成について、おじいちゃん（おばあちゃん）となっておりますが、例えば、おばあちゃんしかいないご家庭もあるので、おばあちゃんの括弧の意味が分かりにくいと思いました。
澁谷会長	これを祖父母など、小学生に分かるようにした方が良いのではないかと、ということですよね。
富田（め）委員	あえておじいちゃん、おばあちゃんと書かずに、祖父母の方が分かりやすいと思いました。
澁谷会長	その他にお子様が引っかかるような設問があれば、ご意見いただければ活かされると思うのですが、いかがでしょうか。
富田（め）委員	問11ですが、外食やコンビニエンスストアのお弁当等を毎日食べる場合は分かりますが、今週は2回、先週はあまりなかったという場合、週に何回、月に何回となると回答が難しい。全部月で考えたり、今週や先週の状況はどうだったかとするなど、子どもでも分かるように説明した方が答えやすいのではないかと、思

	いました。
澁谷会長	過去と比較する際に、期間を区切るなど選択肢を変えた場合、結果が変わってしまうのでしょうか。それとも期間を区切っても過去との比較検討が可能なのでしょうか。このような問いについては、あまり疑問を抱かずに答えてもらう方と、先週はどうか、先月はどうかと考える方がいるかと思います。そのような点をどのように調整していくかでしょうか。
大塚委員	どの週か分からないと、子どもは答えにくいと思います。今週は2回、3回食べたけど、先週は1回しか食べていない場合、どちらに付けるかと考えてしまう。
竹内委員	細か過ぎる気がしますね。
事務局（丸山課長補佐）	今いただいたご意見で、回数が曖昧だと答えにくいというご意見もあり、週に5、6回、週に3、4回、週に1、2回と増やした経緯があります。前回比較もあり、すぐに回答はできないので、もう一度検討させていただきたいと思います。
澁谷会長	過去の統計からだんだん変えて現在の形になった部分もあると思いますので、その点をどう調整するか、比較検討も含めてお願いしたいと思いますが、皆さんもよろしいでしょうか。 (意見なし) 他にご質問、ご討議、ありますでしょうか。 (意見なし) ないようですので、次の3歳児健康診査対象者の保護者へのアンケートに関して、何かあれば挙手をお願いします。
竹内委員	設問15に間食の設問があり、その次に間食のとり方について追加していただきたいと思います。例えば、時間を決めて与えている等の項目を入れていただきたいです。副食のリスクとして、だらだら食べなど、時間の要素は非常にあります。小学校は給食の時間が決まっていますが、3歳児健診の頃は親が与えたり、おじいさんおばあさんが与えたりという時期なので、間食のとり方を入れていただけると良いと思います。
澁谷会長	事務局のお考えとしてはいかがでしょうか。
事務局（丸山課長補佐）	いただいたご意見のとおり、どのような設問にするかは検討させていただきます。時間を決めているかなど、お聞きしたいと思います。
澁谷会長	この件は事務局の回答という形でまとめていただくということでよろしいでしょうか。 (意見なし) 他、意見がないようでしたら、本件につきまして決定ということ

	<p>とでよろしいでしょうか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>ご異議なしと認め、本件につきましてこれで決定させていただきます。それでは以上をもちまして全ての議事が終了しましたので、これにて進行を事務局にお返しします。議事進行へのご協力ありがとうございました。</p>
事務局（中村健康推進課長）	<p>委員の皆さまには慎重審議ありがとうございました。また、議長を務めていただきました澁谷会長にはお礼申し上げます。続きまして、その他について、今後のスケジュールを事務局からお願いいたします。</p>
事務局（丸山課長補佐）	<p>今後のスケジュールにつきましては、アンケート調査について広報ほんじょう10月1日号にてアンケートを実施する旨を掲載いたします。アンケート調査票につきましては今回事前にいただいたご意見と本日いただいたご意見を検討、反映させた上で、10月上旬に市民の皆さまへ発送する予定です。また、本日の会議録につきましては皆さまに郵送し、皆さまにご確認いただいた後、議長に署名いただき確定させていただきますのでよろしくお願いたします。今回いただいたご意見につきましては、ご意見のとおりとするか、事務局案とするかも含めて、会議録と一緒に送りますのでよろしくお願いたします。次回の審議会につきましては来年3月頃開催予定です。日程が決まり次第通知させていただきますのでよろしくお願いたします。</p>
事務局（中村健康推進課長）	<p>本日は限りある時間の中で皆さんからご意見いただきました。またお気付きの点がございましたら個別に事務局にご連絡いただければ、対応できる部分については対応したいと考えておりますので、ご連絡をお願いできればと思います。それでは、最後になります。閉会に当たりまして竹内副会長よりごあいさつを頂戴したいと思います。</p>
竹内副会長	<p>皆さま、暑い中お集まりいただきましてありがとうございました。短い時間でしたけれども、おかげさまで内容のある会議になったと思います。これからもどうぞよろしくお願いたします。今日はありがとうございました。</p>
事務局（中村健康推進課長）	<p>ありがとうございました。それでは、以上をもちまして本日の日程は全て終了いたします。本日は誠にありがとうございました。</p>

(終了)

会長署名 澁谷修郎